



新政会
坂井 英明
議員

栄町3—3地区の再開発について

質問 現在の状況について伺う。

答弁 滝川市中心市街地活性化協議会から(株)アニム滝川へ栄町3—3地区再開発のための具体的な事業実施計画の策定を委託する予定で、この委託業務では、地区の権利者に対する意識調査の実施や事業参画者を募集することなどが予定されています。一方、市においては「滝川市栄町3—3地区市街地総合再生計画」を策定すべく作業を進めています。この計画は、当該地区全体の整備方針や整備手法の検討を行い、地区の総合的な再生計画を策定することにより、望まれる地区のあり方・求められる機能などを明確にし、民間事業者による再開発を誘導しようとするものです。また、実施計画策定に際し国の補助事業による支援も見込み、財政的な面からも民間事業者を下支えする考えです。

質問 栄町3—3地区再開発事業

実施計画の策定予定時期は。

答弁 今定例会で中心市街地活性化協議会に対する負担金の補正予算の議決をいただきましたので、今後、(株)アニム滝川へ委託することになりますが、できる限り早期に策定したいと考えています。

人口減対策について

質問 20歳から39歳までの女性の減少が原因とされるいわゆる消滅自治体の新聞報道を踏まえた人口減対策について伺う。

答弁 人口減少問題検討分科会が「ストップ少子化・地方元気戦略」という提言を行っており、様々な取組みを内容とする「総合戦略」の必要性に触れ、内閣に総合戦略本部の設置を提言しています。一方、地方では、若者に魅力ある地域拠点都市を中核とした新たな集積構造の構築を目指す基本方向としており、今取り組んでいる中空知定住自立圏を形成することと結びついて行くと考えています。また、子育て支援、産業育成、雇用創出、女性の活躍など若年女性に住み続けてもらえるような計画の推進に全力を挙げていきます。



新政会
渡邊 龍之
議員

市役所組織の見直しについて

質問 スタッフ制から係制への移行に伴う最大のメリットを伺う。

答弁 指揮命令系統と責任の所在が明確な組織運営が望ましいと考えており、責任ある「係制」を築き、市民の皆様が満足していただけるサービスを責任を持って提供すること、市民に分かりやすい組織であることを目指しました。

「係制」が全てということではありませんが、スタッフ制の実施から10年が経過し、新たな一歩を踏み出す転機でもあると考えました。

子ども・子育て支援事業計画推進と男女共同参画について

質問 新規事業である子ども・子育て支援事業計画策定の進め方について伺う。

答弁 計画策定に当たっては、滝川市男女共同参画推進協議会とこれまで以上に連携を図り、協働で取り進めるとともに、事業の目的

が達成できるよう努めていきます。

畜産試験場跡地貸付けについて

質問 跡地活用の具体的な栽培品目と作付面積、また、加工処理施設の設置と栽培に高度な技術を要するのを伺う。

答弁 北海道から(株)夕張ツムラが借受者として選定された旨の通知がありました。栽培品目は多年生の薬用作物で、今年と来年で計150ヘクタールを作付する計画です。乾燥調製施設も計画していますが、建設時期は未定です。

栽培に特別高度な技術は要しませんが、重粘土のため、排水性の改善が必要と聞いています。

スポーツセンターの耐震化について

質問 耐震化に向けての早急な措置が必要と考えるが、対応を伺う。

答弁 本市のスポーツ振興の拠点施設であり、隣接する青年体育センターとともに、耐震化は早期に進めていかなければならない課題と認識しています。一般財団法人滝川市体育協会と連携を図り検討していきます。